

2022
令和4年4月21日
第1号

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 新たな学びスタート!



(上) 入学宣誓をする高橋亮介さん(勝田工高卒)さん

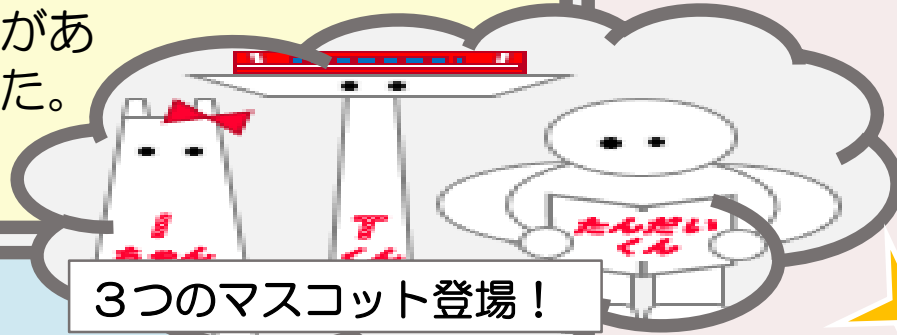


(左) 入学式風景

高度で実践的なIT技術を学ぶ茨城県産業技術短期大学の入学式が4月6日(水)に開催され、新入生57人が新たな学びをスタートさせました。

入学式の宣誓では、新入生を代表して、高橋亮介さん(勝田工高卒)が壇上に立ち「この喜びを胸にしっかり学んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。

榊原学長は、未来IT社会を担う新入生に「時間を活かし貪欲に学び、自己管理を大切に」との式辞がありました。



3つのマスコット登場!

4 分厚いテキスト

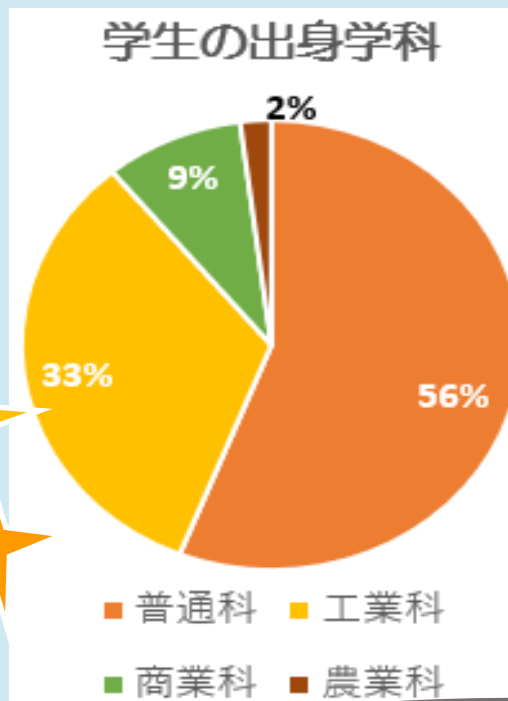
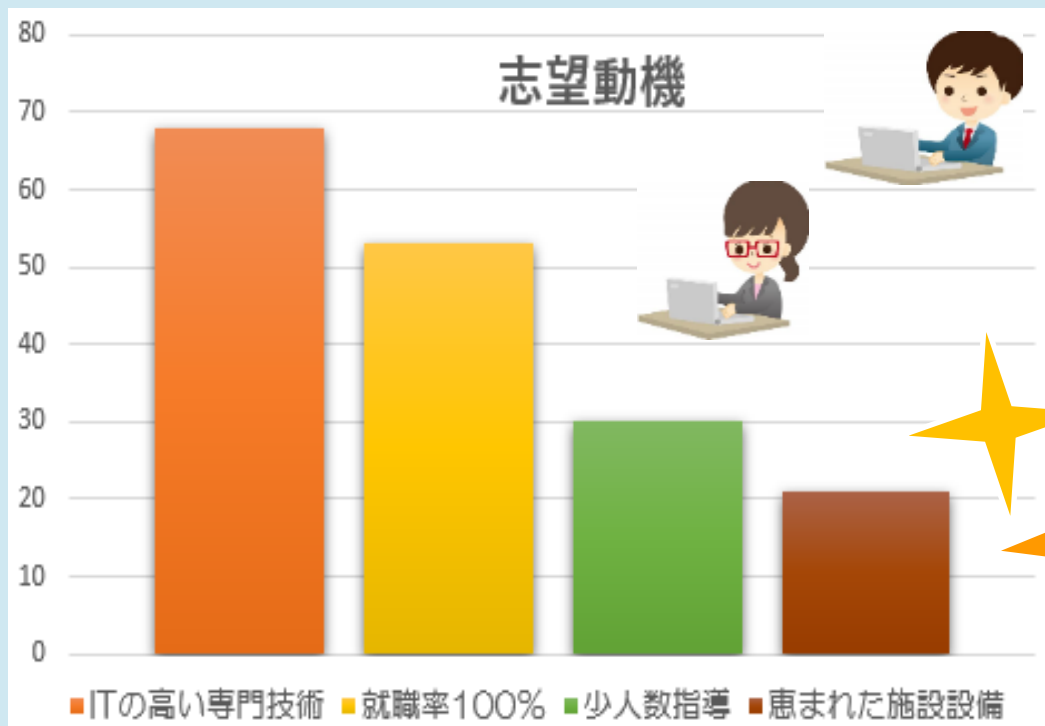
教科書販売会場には、情報の専門技術を学ぶためのテキストが山のように積まれていました。

新入生の青山寛大くん(下館工高卒)は「重い本だけど、これだけの専門技術を学ぶことができるのが嬉しい」と話していました。



2 ITの専門技術学べる!

新入生の志望動機や目標について調査しました。出身高校の学科では、普通科が56%と多く工業科の33%が続いています。志望動機では、「ITの専門技術が学べる」68%、「就職率100%」53%が多く、続いて「少数指導」「恵まれた教育環境」が挙げられていました。



5 新入生の抱負

問1 ここで学ぶIT技術を、どのように役立てたいですか?

- 「これから学ぶITの専門技術で、人々の生活を豊かにしたい」
- 「老人や、障害のある人々にも、便利で過ごしやすい明るい未来を築きたい」

問2 今後のコロナへの対応策について?

- 「コロナのようなことがあってもすぐに対応できる未来」
- 「医療従事者が安心して使える医療機器を作りたい」

3 実践的「IT人材」の育成!

コロナ禍、企業を中心にテレワークやオンライン会議が進むなど、更なるIT(情報技術)の活用が期待されています。本校では、ITの専門技術に加え「社会人基礎力」※も高め、有為な「IT人材」の育成に努めています。「特色ある教育実践」として次の言葉が挙げられます。

<特色ある教育実践>

- 「短期集中」
- 「実践技術」
- 「少数精鋭」
- 「就職100%」



ロボット制御



システム開発実習



NIEコーナー

IT専門技術×社会人基礎力!

※「社会人基礎力」とは、経済産業省が提唱した言葉で、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力と12の能力要素から構成されています。人生100年時代を迎え、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることも必要としています。



茨城県立産業技術短期大学校
URL <http://www.ibaraki-it.ac.jp/> E-mail: kyoumu@ibaraki-it.ac.jp

〒311-1131
茨城県水戸市下大野町6342
電話029-269-5500

